

事業概要

名称： 石山六区森林保全の会（任意団体）

目的： 地区（石山六区）住民私有の山林における森林整備
・エゾシカやアライグマなど野生動物との緩衝地帯となる森林を整備し、
農地や家庭菜園における作物被害を抑制する
・山林隣接の宅地近辺でのヒグマの出没を抑制する
・山林の高木による農地日照障害の回復

内容： 農地や宅地に隣接する山林において
・畑や宅地と山林の中間部分を笹刈等により見通しをよくする
・山の際にある白樺やマツなどの雑木を伐採し陽当たりをよくする
・山林内に山道を設け定期的に人が通るようにする

経過： 2020年 初年度事業実施（所有者2名計約3ha）
「森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業」として
2021年 同上の内容で2年度目実施
2022年 コロナ禍により中断
2023年 猛暑により中断

予定： 2024年 前対象地の北側部分となる森林約2ha（所有者3名）を拡張

収支： ・切り出した原木を薪や楢木として販売し必要となる燃料や機材の購入、
及び修繕費など必要経費の一部に充当
・運営のために不足となる資金は法人会員よりの寄付等により捻出

会員： 個人 対象地所有者5名の他、六区住民2名、地区外6名の個人計13名
法人 （株）ふるさとファーム、NPOドサンコ・オルグの2団体
代表 会員の代表はNPOドサンコ・オルグ代表理事の三原孝義とする

他： ・事務局は札幌市南区石山637番地6のNPOドサンコ・オルグに置く
・整備の担い手となる人材を地区外よりも広く受け入れる
・NPOドサンコ・オルグによる担い手育成事業と連携し、
実効力ある規模で通年の活動が可能となることを目指す
・地元の子どもたちが気軽に遊びに来ることができる森林づくりを目指す
・札幌市における森林整備が若者の仕事として確立することを目指す
・札幌市内その他地区へ波及する“地域活動”となることを目指す